

登録コード	EKF10900	開講年度	2026					
授業科目	社会科教材開発演習					担当教員	関 良徳 他	
英文授業名	Teaching Material Development Seminar of Social Studies					副担当	廣内 大助・藤崎 聖也・松島 恒熙・野口 舞子・内山 琴絵	
単位数	1	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	履修学年		
講義室			授業形態	演習	備考			
信大コンピテンシー	該当							
(1)【授業の達成目標】	【授業で得られる「学位授与の方針」】					⇔	【授業の達成目標】	
	2 6 E Aカリ，2 5 E Aカリ，2 4 E Aカリ							
	教育の専門職としての学識・技能					⇔	・社会科の授業における教材開発とその効果的な活用を実現する能力を高める。	
(2)授業の概要	演習形式で，社会科教育学の専門性に裏付けられた教材・教具開発と教材活用に関わる各自の研究課題についての発表を中心におこない，質疑応答・討議する。また，最新の教材開発やICTを活用したデジタル教材等についての知見を取り込みながら，社会科教育における教材観の形成と具体的な開発をおこなう。 教材・教具の役割や価値を把握して，授業の目標を達成するためにはどのような教材・教具がよいか，また，教材・教具をどのように活用して児童・生徒の学習を促進するかを，演習を通して検討する。そして，教材・教具の開発・改良をおこない，これらの活用を意識した指導計画を作成し，教材・教具の価値付けと教材・教具を活かした授業構成等について検討する。							
(3)授業計画	第 1 回： ガイダンス：この授業の目的や進め方について概説する。 第 2 回： 外国史学に関する教材の特徴や教材開発，その有効な活用方法について概説する。 第 3 回： 人文地理学に関する教材の特徴や教材開発，その有効な活用方法について概説する。 第 4 回： 自然地理学に関する教材の特徴や教材開発，その有効な活用方法について概説する。 第 5 回： 法律学に関する教材の特徴や教材開発，その有効な活用方法について概説する。 第 6 回： 経済学に関する教材の特徴や教材開発，その有効な活用方法について概説する。 第 7 回： 倫理学に関する教材の特徴や教材開発，その有効な活用方法について概説する。 ※教員 6 名によるオムニバス形式の授業である。							
(4)成績評価の方法	・各回の発表内容（40％），質疑応答・議論の内容（20％），およびレポート（40％）によって，社会科の授業における教材開発とその効果的な活用を実現する能力を評価する。 ・評価割合は，若干の調整をおこなうことがある。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀，89-80％ 優，79-70％ 良，69-60％ 可，59％以下 不可							
(5)履修上の注意	内容によって，授業日程や開催場所を変更することがある。 履修に当たっては，自らの研究課題を考慮し，指導教員と相談の上で決定すること。							
(6)質問、相談への対応および連絡先	担当教員への質問や相談は，授業時ないしはメール（メールアドレスはeALPSに掲載）で行うこと。							
(7)成績評価の基準	「卓越している」：(1)研究課題，(2)理論的枠組み，(3)授業内容と専門性，(4)研究の意義，のすべてについて先行研究の成果と限界に基づいた発表，討議，およびレポート構成が実現できた上で，(1)～(4)のうち 3 つ以上について発展的な発表，討議，およびレポートが実現できている。 「かなり上である」：上記(1)～(4)すべてについて先行研究の成果と限界に基づいた発表，討議，およびレポート構成が実現できた上で，(1)～(4)のうち 2 つについて発展的な発表，討議，およびレポートが実現できている。 「やや上にある」：上記(1)～(4)すべてについて先行研究の成果と限界に基づいた発表，討議，およびレポート構成が実現できた上で，(1)～(4)のうちいずれか 1 つについて発展的な発表，討議，およびレポートが実現できている。 「水準にある」：上記(1)～(4)すべてについて先行研究の成果と限界に基づいた発表，討議，およびレポート構成が実現できている。							
(8)事前事後学習の内容について	【事前学習】質疑応答・討議のための資料を準備すること。また，研究課題に関連した文献等を，図書館等で検索・収集し，研究課題の設定の仕方や研究方法論に着目して要約したり，吟味したりすること。 【事後学習】質疑応答・討議を通じて生まれた課題について，事後に各自で調べて再検討すること。 ・この授業は22.5時間の学修を必要とする内容であり，15時間以上の時間外学習が必要。							
【教科書】	指定しない							
【参考書】	指定しない ・随時リストを配付する。							